

編集/発行 平成30年7月  
北庄内森林組合

本所 998-6711  
酒田市飛鳥字大林547-1  
TEL 0234-52-2788 FAX 0234-52-2789  
酒田支所 998-0112  
酒田市浜中字八間山858-76  
TEL 0234-92-2256 FAX 0234-92-4526

## 森林組合だより



飛島から見た鳥海山



プロセッサによる造材作業

### 主なもくじ

- 第10回通常総代会 ..... 2・3  
提出議案、損益計算書、平成30年度運営基本方針等
- 新総代決定 ..... 4
- 新役員がスタートしました ..... 6
- 地区座談会、伐採届、組合員資格等の変更 ..... 7
- 松くい虫防除事業、木材市況、軽トラ林業 ..... 8



# 第10回 通常総代会

## 【全議案原案のとおり可決】

去る、平成三十年五月二

十八日第十回の通常総代会が、平田農村環境改善センターで行われました。

総代総数二百五十名の内、本人出席百六十一名、書面出席二十六名、委任状一名、合計一八八名を以って開催されました。

最初に代表理事組合長高橋治雄より挨拶があり、ご来賓の方々の祝辞並び、紹介に続き議長に阿部時男氏を選出し質疑に入り、全十議案原案のとおり可決承認されました。



### 上程された議案

#### ● 第一号議案

平成二十九年事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案注記表及び附属明細書承認の件

#### ● 第二号議案

平成三十年事業計画設定の件

#### ● 第三号議案

平成三十年度借入金最高限度決定の件

#### ● 第四号議案

平成三十年度余裕金預け入れ先金融機関決定の件

#### ● 第五号議案

平成三十年度一組合員に対する貸付金及び債務保証の最高限度決定の件

#### ● 第六号議案

平成三十年度賦課金及び徴収方法並びに徴収期日決定の件

#### ● 第七号議案

平成三十年度役員報酬決定の件

#### ● 第八号議案

平成三十年度造林補助金事務取扱手数料率決定の件

#### ● 第九号議案

定款一部改正の件

#### ● 第十号議案

役員改選の件

## 平成30年度

# 運営の基本方針

平成三十年度は、新系統運動

「Jforest 森林・林

業・山村未来創造運動」時代へ森を生かして地域を創る」が3年目となることから、成果指標に基づき昨年度の実績を実証しながら、組合員と共に①施業

の集約化と先進技術の活用等による効率的な事業基盤の整備、②系統のスケールメリットを生かした国産材安定供給体制の構築、③組合員・社会の信頼される開かれた組織づくりを着実に推進する。また、「山形県の豊かな森林資源を活用した地域活性化条例」に示された林業事業需要に的確に対応し、組合員の所得の増大と森林経営意欲の向上につなげていく。

このため、組合は引き





## 平成29年度 損益計算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日) 単位：円

科 目	合 計
I 事業総損益	
1 収 益	475,195,250
2 費 用	342,253,199
事業総利益	132,942,051
II 事業管理費	
1 人件費	94,802,601
2 旅費・交通費	498,177
3 事務費	2,484,320
4 業務費	3,249,202
5 諸税負担金	3,718,915
6 施設費	19,482,298
7 雑 費	634,625
事業管理費計	124,870,138
事業利益	8,071,913
III 事業外損益	
1 事業外収益	1,197,328
2 事業外費用	3,253,299
事業外損益	-2,055,971
経常利益	6,015,942
IV 特別損益	
1 特別利益	204,077
2 特別損失	73,291
特別損益	130,786
税引前当期利益	6,146,728
法人税、住民税及び事業税	3,630,000
法人税等調整額	0
当期剰余金	2,516,728
前期繰越剰余金	6,559,944
当期未処分剰余金	9,076,672

### 【事業区分(部門別)】

部 門	費 用	収 益	損 益
指 導	9,606,549	14,163,569	4,557,020
販 売	1,527,156	6,946,476	5,419,320
森林整備	森林整備	131,719,884	48,153,028
	利 用	317,089,868	75,603,277
	福利厚生	74,000	-712,120
	購 買	5,197,554	-78,960
	金 融	3,413	486
計	331,119,494	454,085,205	122,965,711
合 計	342,253,199	475,195,250	132,942,051

### 平成29年度 剰余金処分案

科 目	小 計	合 計
I 当期未処分剰余金		9,076,672
II 剰余金処分数額		3,500,000
1. 法定準備金	1,500,000	
2. 任意積立金	2,000,000	
III 次期繰越剰余金		5,576,672



## 感謝状の贈呈

森林組合の役員として長年にわたり組合運営に尽力された功績に対し、この度の総代会の前段において感謝状が贈られました。



酒田市生石 日向 郁夫 (勤続21年)  
酒田市宮野浦 阿部 昇 (勤続20年)

### 長い間ご苦労様でした



計 報  
酒田市宮野浦の理事、阿部昇氏が昨年十月にご逝去されました。阿部氏は平成十年に酒田森林組合で役員となり尽力されました。謹んで心よりご冥福をお祈りいたします。

# 新総代決定

総代の任期が平成二十九年十二月二十八日で満了し定款付属書総代選挙規定に基づき総代選挙が行われ、総代定数を越えなかつたため、全員無投票にて当選しました。定数二百五十人任期は三年。総代は以下のとおりです。(敬称略)

## 第一選挙区

### ◆浜中地区

早坂千恵雄

小林 敏彦

佐藤 宗也

秋山 竹正

川村 陽一

川村 正雄

余語 成人

小林 満

小林 栄太郎

佐藤 幸男

阿部 進

佐藤 重彦

茨新田 伊藤 鉄也

佐藤 重勝

## 第二選挙区

◆黒森・八重浜地区

黒森 佐藤 壽博

黒森 星川 有

佐藤 光市

富樫 幸弘

佐藤 治助

五十嵐敏喜

星川 定幸

坂野辺新田 伊藤 徹雄

◆成田新田・猪子・押切

新田・善阿弥・東沼・青

山地区

押切新田 原田 久

成田新田 齋藤 惣一

齋藤 哲也

◆坂野辺新田地区

坂野辺新田 加藤 勝彦

佐藤 長蔵

五十嵐 勉

佐藤 正男

佐藤喜一郎

佐藤 隆

## 第四選挙区

◆宮野浦地区

宮野浦 阿部 政晴

岡部 衛

白畑 昭男

佐藤 司

白畑 民矢

佐藤 岩男

◆十里塚地区

十里塚 元木 竹見

高橋 順治

元木 章

高橋 太一

高橋 八雄

高橋 由松

◆山元地区

小林 工藤 真義

西坂本 阿部 弘美

山元 阿部 正

◆飯森山地区  
飯森山 五十嵐隆一  
五十嵐 弘

◆広野・奥井・上中村・下

中村・福岡・十五軒・大淵・

杓子地区

奥井 橋本 惣一

上中村 梅津 哲

下中村 齋藤 正喜

◆第五選挙区

◆山元地区

山元 阿部 正

宮野浦 阿部 政晴

岡部 衛

白畑 昭男

佐藤 司

白畑 民矢

佐藤 岩男

◆北俣地区

鹿島 阿部 準一

丸山 高橋 俊一

道屋敷 阿部 雅彦

吉ヶ沢 阿部 時男

本宮 阿部 忠志

中村 前田 学

円道 前田 茂実

◆南平田地区

山元 阿部 駿

山元 阿部 正

山元 阿蘇 健哉

◆田沢地区

田沢新田 石井 久志

楯山 阿部 靖

石黒 誠一

小女房 阿藤 重光

南田沢 石川 福蔵

元田沢 高橋 強

久松 光喜

石川 一秀

◆中野俣地区

円能寺 佐藤 義雄

進藤 佐藤 栄一

中里 佐藤 啓一

笹山 本多 齊

備畑 佐藤 洋悦

鹿島 阿部 準一

丸山 高橋 俊一

道屋敷 阿部 雅彦

吉ヶ沢 阿部 時男

本宮 阿部 忠志

中村 前田 学

円道 前田 茂実

◆南平田地区

山元 阿部 駿

山元 阿部 正

山元 阿部 駿

山谷 齋藤 隆

山谷新田 佐藤 幸一

新山 田村 修身

檜橋 阿曾 重雄

山楯 佐藤 武

中野目 庄司 東栄

桜林 小松原与八

泉興野 佐藤 助光

堀野内 佐藤 秀雄

飛鳥 仲鉢 広男

砂越 石塚 嘉一

砂越縁町 前田 了治

◆東平田地区

滝野沢 庄司 健吉

生石 長沢 健一

齋藤 順義

矢流川 前田兵一郎

池田 稔

大平通越 石井 隆一

伊藤 英夫

金生沢 高橋 清弘

寺内 小田 純一

後藤 康信

北境 後藤 小一

境興野 遠田 正志

伊藤 勇一

伊藤 章平

小野寺憲治

横代 佐々木祝一  
" 佐々木隆

◆他地区

中平田 莊司 正志

" 阿部 淳

" 大嶋 幸一

北平田 岡部 一喜

酒田 金森繁三郎

酒田 芝田喜久男

◆第六選挙区

◆一條地区

市条法蓮寺 阿部 修也

大島田・前川 小松 秀司

寺田・平沢 土田 清一

◆観音寺地区

常禅寺 堀 直良

荒町・山根 庄司真之介

観音寺 堀 茂雄

小泉 佐藤 紀一

北仁田・塚淵・大久保

高橋 信一

芹田 佐々木善市

◆大沢地区

山添・日瀉・石田・古升田

後藤孝之助

後口山大平沢 後藤 信夫

脇・双葉 高橋 恵

二夕子若神子・内郷

荒生 栄治

三俣・大芹沢 遠田 勝一  
青沢・南前田 丸藤 秀幸

◆日向地区

橋本 今野 等

福山 佐藤 直矢

新出 池田 敏夫

赤剥・泥沢

升田 村上 薫

草津 小松 孝

上・下黒川 後藤 正章

◆酒田地区

南遊佐 伊藤 隆規

本楯1 今井 種吉

本楯2 佐藤 正

豊原 茂木 敏彌

保岡

城輪 池田 和人

上星川 池田 禎二

下星川 大場 孝

豊川

上田 渡邊 善信

" 荒生 嘉男

◆第七選挙区

◆上郷地区

柏谷沢荒興野 齋藤 莊一

成興野 石塚 賢二

上大川渡 斎藤 要

下大川渡 菅原 孝雄

覺登・下蓄 真坂 一清

臼ヶ沢 佐々木尚隆  
" 齊藤 康広

大沼新田 佐藤 長一

◆山寺 松嶺地区

山寺・川先 石川 博

山寺・横町 石川 勝彦

山寺・中之丁 齋藤 誠一

山寺・仲町 三浦 均

上・下荒町 田中 廣

松嶺 山下 雪雄

" 後藤 孝也

◆内郷地区

土瀨 土田 和浩

" 佐藤 利勝

上・下茗沢 後藤 重光

上・下餅山 佐藤 均

北目・小見 佐藤 武志

引地・下竹田・中牧田

上・中竹田 齋藤 健

相沢 澤井 清

◆他地区

清川 加藤 孝

古関 大瀧 儀一

" 工藤 一幸

◆第八選挙区

◆蕨岡地区

杉沢南 高橋 孝士

杉沢北 渡邊 正勝

上藤岡 時田 正治  
大藤岡 佐藤 正雄  
鹿野沢 後藤 一喜  
平津 今野 裕司

上・下長橋 小松 勝喜

上小松 高橋 多市

下小松 土門 正弥

石辻 阿部 甚一

三川 那須 洋一

上大内 川俣 光郎

下大内 友野 直太

水上 後藤 秀雄

◆第九選挙区

◆遊佐地区

広野 池田 好見

藤井 今野 謙治

臂曲

岩野 今野 豊一

蚕桑 鈴木 和行

袋地 白崎 満也

野沢上 今野 正

野沢中 佐藤 専一

野沢下 阿部 忠和

下野沢 阿部 健悦

畠・畠蓄 斎藤 憲昭

上吉出 佐々木幸悦

中吉出 佐々木明良

下吉出・和田 阿部 儀一

漆曾根 堀 賀多志

尻引・岡田 鈴木 仁  
七町・五町 及川 浩樹  
六日町 大谷 知也  
駅一區・二區 渋谷 隆士

十日町 高橋 信夫

八日町 高橋 修一

大楯 伊藤 敦

平津新田 池田真知夫

◆第十選挙区

◆高瀬地区

富岡 小田原利男

北目 阿部五志郎

畑・上戸 狩野 市男

丸子 佐藤 守

下当上・下 菅原 富雄

山崎 高橋 善典

樽川 菅原 和幸

中山 佐藤 善悦

升川 鈴木 定一

" 佐藤多輝雄

南山 五十嵐 清

菅野・谷地上 菅原 一郎

谷地下・石淵 守屋 政良

◆第十一選挙区

◆吹浦地区

女鹿 菅原 健一

" 池田 芳広

滝ノ浦 高橋 啓一

鳥崎・湯ノ田 高橋 勇





横一・布倉	富樫 剛	大井	真島 善一
横二・横三	荒木 正喜	服部	石垣 広
宿一・宿二	畠中 昭一	大谷地	斎藤弥志夫
宿三・四・五	畠中 光一	増穂(1区)	土門 功
箕輪	石垣 光紀	増穂(2区)	今野 藤夫
落伏	太田 俊明	江地	石垣 茂勝
◆第十二選挙区		出戸・田地下	石山 正
◆西遊佐地区		楸島	本間 四郎
上藤崎・中藤崎	佐藤 豊昭	西宮田	石垣 賢二
下藤崎	鈴木 一弥	東宮田	高橋 三一
白木	三国 光春	北宮田	石垣 芳光
青塚	青山 耕二	◆第十四選挙区	
服部興野	荒生 博雄	◆遊佐町外	
十里塚	土門藤十郎	興休	伊藤小一郎
◆第十三選挙区		宮内	阿蘇とも子
◆稲川地区		六ツ新田	遠田 雄吉
千本柳・田中	三浦 澄雄	市神	堀 幸也

# 新たな役員体制がスタート

役員の任期満了に伴い、第十回通常総代会の席上、役員推薦会議を経て提出された議案について、原案のとおり可決され、同日開催の理事会において代表理事組合長に高橋治雄氏が再任された。

新体制は以下のとおり

(敬称略)

代表理事組合長 ▼重任

高橋 治雄 (中野俣)

副組合長理事 ▼重任

地主 友勝

(坂野辺新田)

理事 ▼重任

高橋 和久 (江地)

▼重任

阿藪 勝 (楯山)

▼重任

後藤 仟 (茗ヶ沢)

▼重任

菅原 幸信 (直世)

▼重任

五十嵐条一 (黒森)

▼重任

小林庄一郎 (浜中)

理事 ▼重任

後藤 保 (新出)

▼重任

伊藤 弘也 (遊佐)

▼重任

富樫 榮吉 (吹浦)

▼重任

石塚 茂 (成興野)

▼重任

梅津 均 (本楯)

▼重任

高橋 一泰 (下青沢)

▼重任

佐藤 賢一 (藤崎)

▼新任

斎藤 順義 (生石)

▼新任

高橋 浩之 (十里塚)

▼重任

板垣 仁兵 (楢崎)

▼重任

菅原 重良 (浜中)

▼重任

菅原 秀章 (鹿野沢)

理事総数一七名

監事総数三名

任期・平成三十三年五月

## 地区座談会の開催について

座談会スケジュール表

日	時	会 場	
7月23日(月)	午後1:30~	酒田市南部コミュニティーセンター	会議室
7月24日(火)	午前9:30~	松嶺コミュニティーセンター	第1研修室
	午後1:30~	北庄内森林組合 酒田支所	2階会議室
7月25日(水)	午前9:30~	遊佐町生涯学習センター	2階 第2研修室
	午後1:30~	北庄内森林組合 本所	会議室
7月26日(木)	午前9:30~	東平田コミュニティーセンター	講堂
	午後1:30~	吹浦まちづくりセンター	講堂
7月27日(金)	午前9:30~	稲川まちづくりセンター	講義室
	午後1:30~	観音寺コミュニティーセンター	研修室2

左記のスケジュール表のとおり座談会を開催いたしますので、ご都合のつく方どなたでもご参加ください。  
また、不明な点があれば、事務所まで問い合わせください。

### 組合員資格等の変更届について

組合員の方で山林の相続や売買などにより、所有名義や所有面積等の移動があった場合はご面倒でも変更の手続きをお願いします。  
届出の用紙は本所並び支所にごございますので、必要事項を記入のうえ提出願います。  
組合員情報は、個人情報保護規程に基づき取扱いを行いますので、他の目的に使用及び流通することは一切ございません。

### 森林の土地を取得したときは届け出が必要です。

森林の土地の所有の把握を進めるため、平成24年4月から森林法に基づく森林の土地の所有者となった旨の届け出制度が創設されました。  
個人か法人かによらず、売買契約のほか、相続、贈与、法人の合併などにより、森林の土地を新たに取得した場合に、事後の届け出として森林の土地の所有者届出が必要です。  
所有者となった日から90日以内に、取得した土地がある市町村の長に届け出を行います。相続の場合、財産分割がされていない場合でも、相続の日から90日以内に法定相続人の共有物として届け出をする必要があります。

### 伐採届について

- 森林を伐採する場合は、届け出が必要です。対象森林は？
- ▶ 保安林と民有林が対象となります。
- だれが届けるのか？
- ▶ 森林所有者が自分で伐採する場合は所有者立木を買受けて伐採する場合は買受人
- 届出の時期は？
- ▶ 伐採を始める90日前から30日前まで
- 届け先は？
- ▶ 市町村役場の林務関係の窓口

### 新人紹介

#### 大瀧 詠司

現場作業の経験が少ないので安全作業で励みたいと思います。



#### 佐藤 卓

危険が伴う作業が多いのでケガに気を付けて一生懸命に励みたいと思います。

#### 畑山咲也香

一日でも早く皆様のお力になれるよう努力してまいります。よろしく願いいたします。



#### 梅津 勘一

庄内海岸林の最大の課題は松くい虫。海岸林の保全に貢献できるようがんばりたいと思います。



# 松くい虫防除について

松くい虫防除については毎年ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

近年にない松くい虫被害が確認されており、当組合としまして先人の守り育ててきた松林を守るため防除作業を進めております。

春の防除のほか、秋にも関係機関との連携のもと、計画的且つ敏速に対応していきませんが、防除を行うにあたり、皆様の私有地や私道に立ち入ることとなりますので、何卒ご理解とご協力の程お願い申し上げます。

作業には万全を期す所存であります。塩ビ管破損等その他不具合がございましたら、遠慮なく組合まで連絡くださるよう、重ねてお願い申し上げます。



松くい虫被害状況（民有林）について

市町	平成28年度	平成29年度	前年度対比
鶴岡市	4,869本	2,766本	56.80%
	2,496㎡	1,601㎡	64.10%
酒田市	14,296本	10,289本	72.00%
	9,338㎡	7,107㎡	76.10%
遊佐町	23,464本	15,132本	64.50%
	11,197㎡	7,965㎡	71.10%
合計	42,629本	28,187本	66.10%
	23,031㎡	16,673㎡	72.40%

上段：本数/下段：材積

## 軽トラ林業

## 現在準備中

対象者は森林組合の組合員でチェーンソー講習会の終了者です。

集積対象丸太は基本に立ち返り除間伐等森林整備により発生したスギ材で法的に適合した木材です。

集積場所、集積方法、買取価格、開始時期は現在検討中ですので、座談会までには方向付けを確定いたします。

## 平成30年度 庄内木材センター5月市況

単位：円/㎡

樹種	長級 (m)	径級 (cm)	高値	中値	安値	前回比	備考
スギ	4.00	36上	13,680	11,880	9,720	○	選木
〃	〃	30上					
〃	〃	20上	12,420	11,520	10,800	△	
〃	〃	14~18	-	10,080	8,280	○	
〃	〃	13下					
〃	3.65	20上	13,320	11,520	10,800	○	
〃	〃	14~18	10,980	10,080	9,000	○	
〃	3.00	20上	12,690	11,520	-	△	
〃	〃	14~18	10,800	10,080	-	○	

△高 ○保合 ●安

一般材中心で、4.00、3.00mの中目材に応札が集中し、それに伴う価格の上昇がみられた。全体的に価格は落ち着いているが荷動きは良好です。

